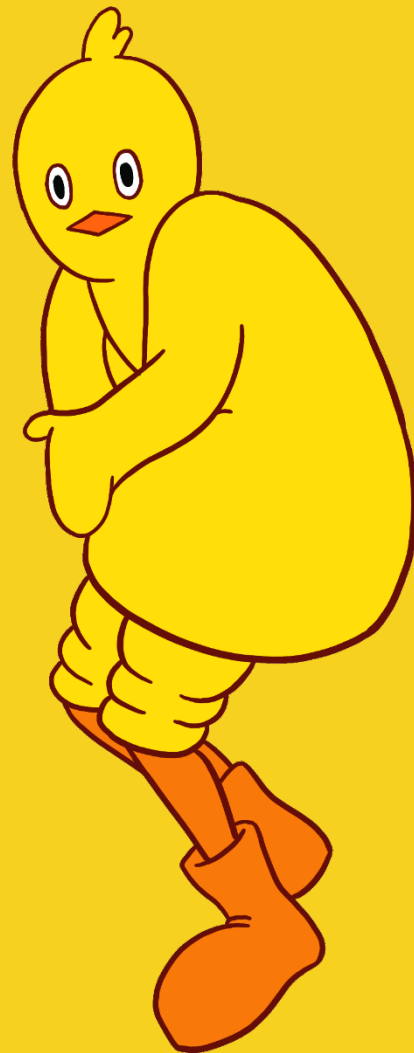


第77期 定時株主総会

 日清食品ホールディングス株式会社

2025年6月26日(木)



対処すべき課題

1. 本文中に特別な記載がない限り、本事業報告中の記載金額及び株式数は、表示単位未満の端数を切捨てて表示しております。
ただし、億円単位の表示は億円未満を四捨五入し、また、基本的1株当たり当期利益(1株当たり当期純利益)、1株当たり親会社所有者帰属持分(1株当たり純資産)及び百分率については、表示単位未満を四捨五入して表示しております。
2. 記載金額には消費税等は含まれておりません。

成長一路、頂点なし

Next Milestone

売上収益

1兆円

コア営業利益^{*}

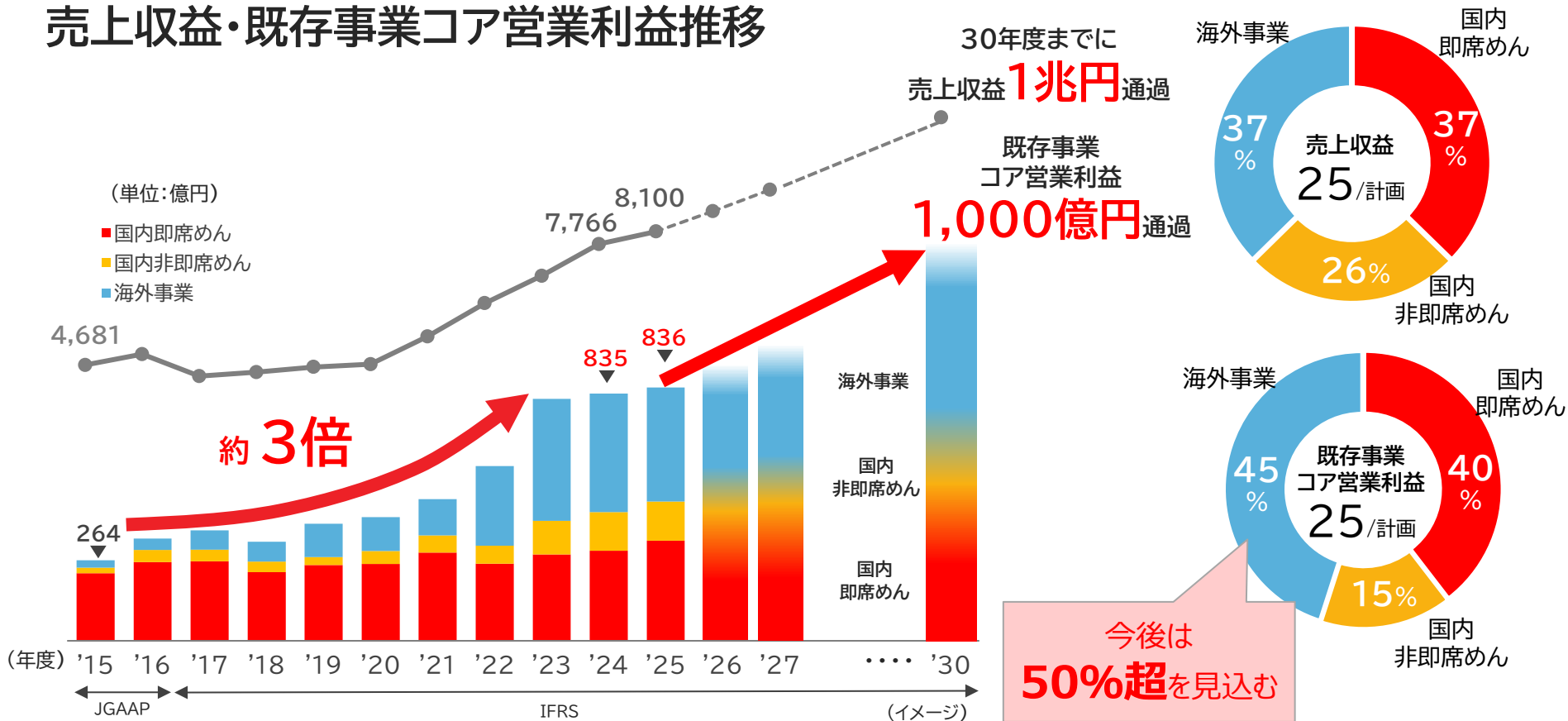
1千億円

時価総額

2兆円

2030年に向けた事業セグメント別成長推移

売上収益・既存事業コア営業利益推移





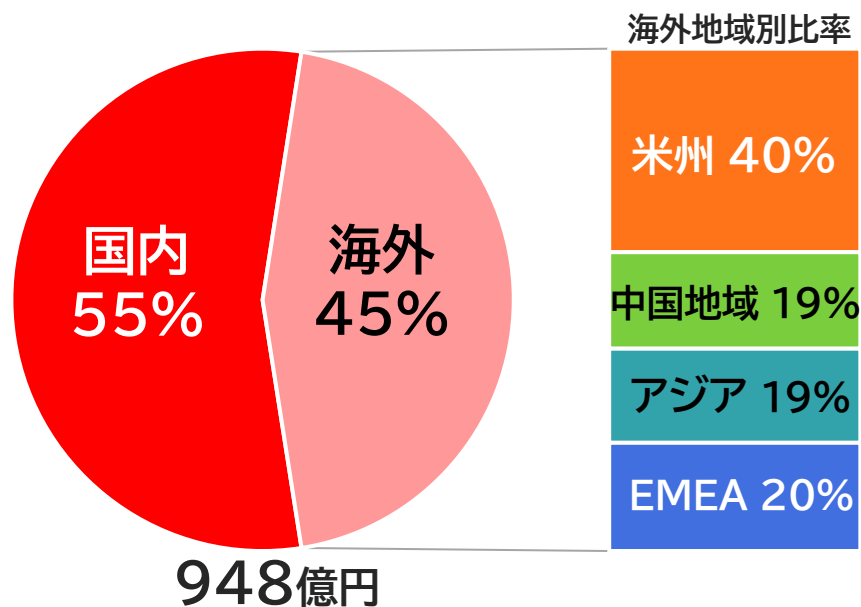
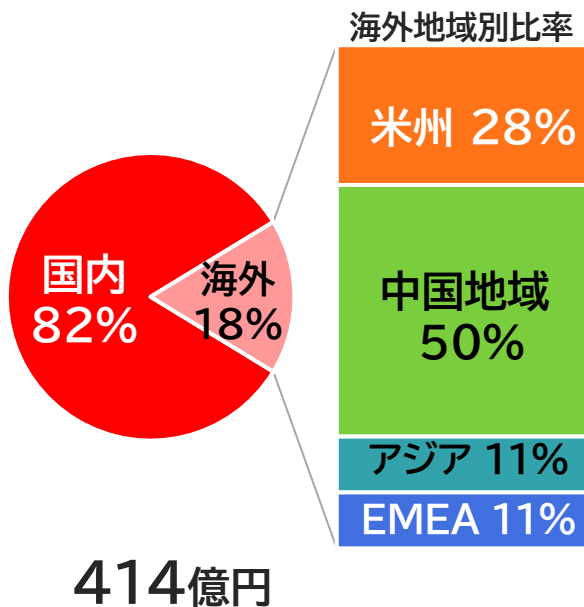
コア営業利益の推移

バランスの良い利益ポートフォリオを構築

2017年度 実績

2025年度 計画

コア営業利益構成比





中長期成長戦略2030の骨子

既存事業のキャッシュ創出力強化

EARTH FOOD CHALLENGE 2030

新規事業の推進



中長期成長戦略2030の骨子

既存事業のキャッシュ創出力強化

EARTH FOOD CHALLENGE 2030

新規事業の推進



国内事業 成長に向けた今後の取り組み

国内 即席めん

- ✓ 既存ブランドの価値の更なる向上
- ✓ 健康や価格への関心など多様化するニーズへの対応



国内 非即席めん

- ✓ 高付加価値商品の強化、新製品の積極展開
- ✓ 新工場等生産拠点の拡充





海外事業 今後の取り組み - 米州地域 -

米
国

グリーンビル工場



米国 第3工場を建設

- ✓ カップヌードルの付加価値商品の発売
- ✓ アジアンフレーバー新製品の発売



Coming Soon



ブ
ラ
ジ
ル

ポンタグロッサ工場



ブラジル 第3工場を建設

- ✓ 即席めん以外のカテゴリーに事業拡大





海外事業 今後の取り組み -中国地域-

カップめん および 高価格袋めんの販売拡大



M&Aによる事業ポートフォリオの拡大



Gaemi Food
スナック菓子



ABC Pastry
冷凍餃子・小籠包



海外事業 今後の取り組み -アジア地域-

激辛フレーバー『激-Geki』を展開



タイ



インドネシア



ベトナム



カンボジア



インド



マレーシア



海外事業 今後の取り組み -欧州地域-

新ライン稼働により、欧州36か国以上の販売を加速





中長期成長戦略2030の骨子

既存事業のキャッシュ創出力強化

EARTH FOOD CHALLENGE 2030

新規事業の推進



EFC2030目標と実績

2030年に向けた目標

直近実績 ※2024年1月-12月

進捗率



持続可能なパーム油 100%

46.1%

★★☆☆



水使用量 12.3m³以下

※IFRS売上収益100万円あたり

9.2m³

★★★★



生産過程の再資源化率 99.5%

※日本国内

99.9%

★★★★



販売・流通過程の廃棄物 ▲50%

※15年度比/日本国内

▲34.6%

★★★☆☆



CO₂排出削減:SCOPE1+2

20年比 ▲42%

※基準値:46.2万t-CO₂

▲17.6%

★★★☆☆



CO₂排出削減:SCOPE3

20年比 ▲25%

※基準値:343.2万t-CO₂

▲5.0%

★☆☆☆☆

資源有効活用
へのチャレンジ

気候変動問題
へのチャレンジ

EFC2030 主な取り組み(気候変動問題へのチャレンジ)

再生可能エネルギーの導入拡大

再エネ由来電力の購入を増やし、再エネ比率が向上

再エネ比率: 51.4%(2023年) → **56.0%**(2024年)

工場への太陽光発電の設置



タイ日清



ハンガリー日清

コーポレートオフサイトPPAの導入 (電力購入契約)

自社敷地外の再生可能エネルギーを
電気会社などから購入する仕組み

太陽光発電設備



電力会社



関西工場
滋賀工場



年間約1,600tのCO₂排出量削減



中長期成長戦略2030の骨子

既存事業のキャッシュ創出力強化

EARTH FOOD CHALLENGE 2030

新規事業の推進

最適化栄養食の基礎研究

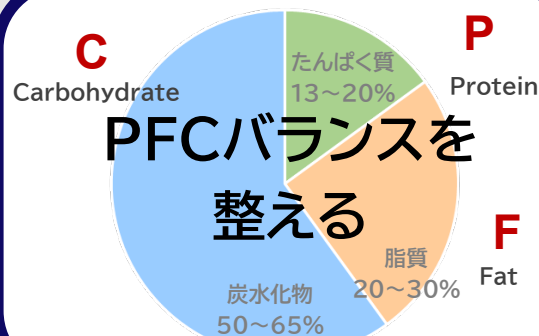
最適化栄養食テクノロジー



おいしさと栄養の
完全なバランスを
追求しました！

- ☑️カロリー
- ☑️塩分
- ☑️糖質
- ☑️脂質

がコントロール可能



33の栄養素も
整ったカタチに



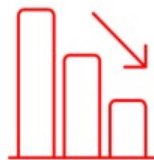
体重が減った人※1

84%



BMIが下がった人※2

81%



血圧が下がった人※3

73%



内臓脂肪面積が
減った人※4

86%



仕事のパフォーマンス
が上がった人※5

71%



排便回数が増えた人※6

88%



Journal of Functional Foods 2022, 92, 105050.発表

※1 体重：男性参加者102名中86人で体重が減少 ※2 BMI（体格指数）：BMI25kg/m²以上の男性参加者58名中47人でBMIが減少 ※3 血圧：収縮期血圧130mmHg以上かつ/または拡張期血圧80mmHg以上の参加者46名中34人で収縮期血圧が低下 ※4 内臓脂肪面積：内臓脂肪面積100cm²以上の参加者79名中68名で内臓脂肪面積が減少 ※5 仕事のパフォーマンスは、プレゼンティズムのスコアをもとに評価。プレゼンティズムとは、WLQ-J試験の総合パフォーマンススコアに基づき、出勤はしているが労働に支障をきたし0%のパフォーマンスしか出せない状態をスコア0、100%のパフォーマンスを出せる状態をスコア100とし、数値化したもの。今回の試験ではWLQ-J=94未満の参加者64名中46名でスコアが上昇。 ※6 排便回数：排便回数週6回以下の参加者27名中24名で排便回数が増加

糖尿病、高血圧患者向け 最適化栄養食の開発 (食事制限におけるQOLの改善)

病者向けモデルでは、**減塩&低糖質な最適化栄養食**の
臨床試験(1日1食置き換え、3ヶ月試験)において
血糖値および血圧の低下が見られ、今後の発展に期待される

日本農芸化学会2023年度大会(2023年3月14日)にて発表





シニアに関して新たに得られた臨床試験の結果

**シニア向け最適化栄養食：
たんぱく質、n-3系脂肪酸 等を強化**



歩行速度、認知機能、幸福感で改善を確認

Nutrients, Volume 15, 2023, 4317に掲載

フレイル、プレフレイルの方を対象に臨床試験
1日2食、12週間168食の最適化栄養食を
召し上がっていただく
レジスタンス運動(=ライトな筋トレ)を併用
間食、飲酒、喫煙 可



女性に関して新たに得られた臨床試験の結果

女性向け最適化栄養食：葉酸等を強化



月経前、月経中の不快感が軽減

日本農芸化学会2025年度大会(2025年3月8日)にて発表

月経前症候群(PMS)※の症状を有する健康な女性を対象に臨床試験
1日2食、12週間168食の最適化栄養食を召し上がっていただく
間食、飲酒、喫煙可

※月経前の身体的・精神的症状

月経がある女性の94.5%がPMS経験あり

最適化栄養食の抗老化作用を確認

最適化栄養食で健康寿命が
伸びる可能性が示唆された

慶應義塾大学における共同研究講座での臨床試験
最適化栄養食の摂取で

DNAメチル化年齢※が約2歳若返った

※ 生物学的年齢。加齢で進行するDNAメチル化の程度を測定
生物学的年齢の指標(vs暦年齢)疾患リスクや死亡リスクと関連がある

日本農芸化学会2025年度大会(2025年3月8日)にて発表

BMI23以上の方を対象に臨床試験

A:最適化栄養食	100名
B:最適化栄養食低炭水化物高脂質版	100名
C:Aと同じカロリー・PFCバランスで 栄養素が整っていない食	100名

1日4食(朝、昼、夕、間食)、4週間 112食召し上がっていただく



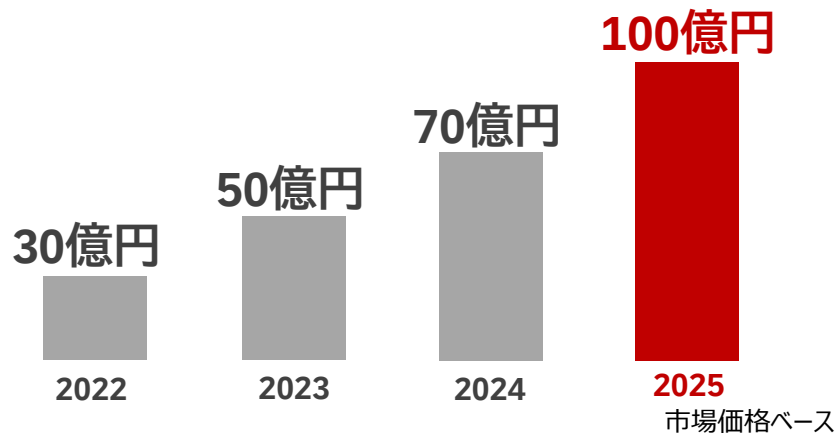


「完全メシ」ブランドの現況



2025年度目標

100億円ブランドへ



ブランド認知度

52%超を獲得



2025年度 春期 新製品&リニューアル品

完全メシ
汁なしカップヌードル



完全メシ
トムヤムライス



完全メシ
カレーメシ 欧風カレー U.F.O.屋台風焼そば



完全メシ
あんぱん



完全メシ
抹茶あんぱん



計画比
127%*

2025年3月24日 発売

計画比
132%*

2025年3月18日 発売 2025年4月22日 発売

冷凍 完全メシ
羽根つき肉餃子



2025年3月1日 発売

冷凍 完全メシ
ポロネーゼ



冷凍 完全メシ
汁なし担々麺



冷凍 完全メシ
ぶたいか玉お好み焼



新製品



COMING

SOON

*発売初週から3/31迄の出荷金額の計画比



オンラインストア限定『冷凍完全メシDELI』も好調



かつ丼



お好み焼



ピザ



牛丼



オムライス



マーボー丼



親子丼



パスタ



ビビンバ



カレーライス



カレーうどん



ちゃんぽん

オンラインストア限定 サブスクモデル

28メニューで展開中 (2025年4月末時点)

2024年度実績
(市場価格)

前年比：438%

計画比：124%

栄養バランスが整った、新時代おにぎり



“忙しい” “時間がない”
“健康的にちょっと食べたい”
忙しい現代女性のニーズに
はまり高評価！



小売業とのデリカ協業



ボロネーゼ



カレーライス



オムライス



ビビンバ丼





B to B チャンネルでの展開

社食事業

健康経営の一環として展開される企業様が増加中

設置型



給食型



2025年5月時点採用実績

設置型 = 100企業 (128台)

給食型 = 8企業 (21拠点)

外食・中食事業

ファミリーレストラン



コラボ
進行中

宅配ピザチェーン



コラボ
進行中



多彩なタッチポイントでの取り組み

1

パッケージフード

即席めん 米飯 スープ レトルト 冷凍食品 パン スナック



小売販売

お弁当・お惣菜



2

健康経営の推進

社員食堂/スタンド



- ・高齢者の健康寿命の延伸
- ・介護負担の削減、医療費の削減



3

医療連携

- ・アプリを活用した生活習慣改善
- ・糖尿病・高血圧患者 等のQOL改善



日清食品の
『最適化栄養
テクノロジー』
の多面展開

Toyota Woven Cityでの実証実験



4

フレイル対策

5

街・コミュニティ

6

海外 / フードデザート問題の解決



海外事業展開

海外事業展開に向け、米国、欧州にて冷凍商品、即席めん/即席ライス商品の商品開発を進行

米国では2025年6月から冷凍製品のテスト販売を実施するが、
独立系チェーンを皮切りに全国チェーン約600店舗へ順次導入拡大予定

<米国エリア>

冷凍食品

Spaghetti Bolognese

Fettuccine Alfredo



<欧州エリア>

即席ライス商品
(検討中)

即席めん商品
(検討中)





2025年度 通期連結業績計画

	2025年度 計画 (単位：億円)	2024年度 実績 (単位：億円)
売上収益	8,100	7,766
既存事業コア営業利益	836	835
営業利益	756～796	744
当期利益	530～560	550

新規事業への積極先行投資：既存事業コア営業利益対比 5～10 % * 計画に係る円表示数値は全て24年度実績レート



効率的な資本活用

- ✓ 自己資本利益率(ROE) **15%**

安定的な株主還元

- ✓ 累進的配当 配当性向 **40%**
- ✓ 自己株式 **200億円**取得 (2025年5月発表)



日清食品ホールディングス株式会社